

My Favorite Life Style



新物件発表当日は各国の不動産仲介会社の電話が鳴り、完売も珍しくありません。

ドバイ不動産投資のメリット

01 税制の優位性

不動産投資にかかる税金は消費税のみ※で税負担が軽く、投資に有利な環境が整っている。

※個人投資家の場合のみ

02 通貨の安定性

米ドルと連動するペッグ制を採用し、為替レートの変動リスクを抑えることができる。

03 ゴールデンビザ制度

200万AED※以上の投資により10年間の居住ビザを取得でき、長期的なドバイ居住が可能に。

※約8302万円(2025年10月24日現在)



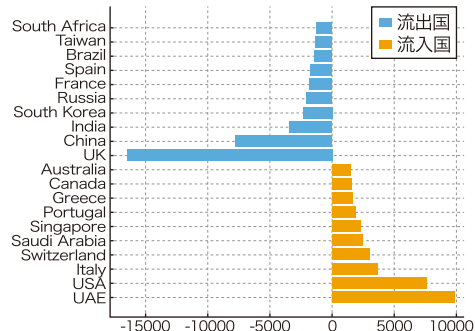
世界中の個人投資家が、続々とドバイに集まる理由。

国際都市として急伸するドバイ酋長国を、不動産投資の視点から見ると。資産価値、税制、賃貸市場…現地の様子をざっくりと俯瞰。

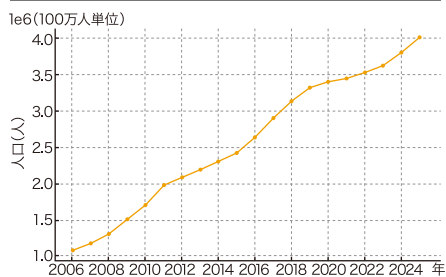
Biz Life Style Pick up >>>

世界中から注目を集めるドバイ不動産マーケット

世界の富裕層移住先と流出国



ドバイ人口推移(2006年～2025年)



ドバイの不動産市場が世界中から注目を集めている。不動産の取引数は2023年に118,500件を超え、過去10年で最大規模となった。さらに2024年6月までの取引件数は前年同期比で約1.2倍である。同ペースで取引が続けば年間14万件を超える見込みだ。不動産物件の価格推移を見ると、ドバイ万博の開催が決定した2012年頃から上昇を続け、新型コロナウイルス感染症の流行に伴って2020年から2021年にかけては一時物件価格も下落した。しかし、2021年の後半からは再び上昇基調に転じ、2022年末には万博決定以前と比較して約40%ほど高い水準まで上昇している。

「もつ遅い」は早計かもしれない
ドバイの現地情報を知るほどに、その目覚ましい成長が「あくまで序章にすぎないかもしれない」と思うことだろう。というのも、これから加速する都市開発とメガプロジェクト群は、次の成長フェーズを明確に示しているからだ。たとえば、リゾート地として名高い近隣州のラスアルハイマでは、2027年に新たなカジノ施設が開業の見込み。2028年には、アフバビに中東初のデイスニーランドがオープンを

今からでも十分に間に合う
まずは正しい情報の収集から
こうした中で、現地の事情に精通したグローバルリンクは、信頼性の高い物件と情報を日本の

投資家に届けている。現地に拠点置き、政府系デベロッパーの工場の物件を多数取り扱い、民間最大のダマック社、近年注目を集めるエリントン社といった大手デベロッパーと提携。品質と資産価値の両面を重視し、過度なリスクを避けやすい物件を選択できる豊富なラインナップが強い。

隠れた可能性と開発余地
そんな可能性は、地図からも読み取れる。都市部のかんりの区域で開発余地を残しているのだ。その証拠に、建築デザインに自由度を活かしたユニークなコンドミニアムの建設が同時進行中。物件の魅力も年々進化。現地の専門家によれば、単なる居住用ではなく、資産性賃貸収益性将来の転売益といった多角的な観点から評価される傾向が強まっているという。こうした成長環境の中で、今後も長期的に価値の底上げが期待できる不動産市場として、ドバイは今も引き続き注目を浴びているわけだ。

同社によれば、話題のプロジェクトでは販売開始からわずか2時間で1棟完売する事例もあるという。そう聞くとまた出遅れた気持ちになるかもしれないが、「焦る必要はない」と同社は強調する。開発計画は今後も続くことから、「今から参入すれば、次のチャンスに十分に間に合う」と重要なのはタイミングよりも、むしろ信頼できる情報を手でできるルートを確認することと語る。

▼詳細はこちら



ビズスタ特典

ご契約の方に仲介手数料を無料サービス
●応募期間/2025年12月25日まで

※電話またはお問い合わせページのメッセージ欄にて「ビズスタを見た」とお伝えください。



海外事業部 下村 欣也 氏

ドバイ不動産は依然として強い成長を続けています。無税の環境、安定した経済、外国人でも所有できる制度の整備が世界中の投資家、富裕層を引き寄せています。長期的にも魅力的な投資先の一つです。



Hello!Group

グローバルリンク株式会社 海外事業部

東京都渋谷区松濤2-7-12
TEL.03-6416-0324 受付時間/10:00~18:00 火・水定休
<https://hello-gr.com/pr/hello-dubai/>